



雲南広域連合	P 2
連合長・管理者年頭のあいさつ	2
連合会議長年頭のあいさつ・議会報告	3
各種行事・お知らせ	5
介護保険情報	6
	7
	9
公立雲南総合病院	P 10
	15
院長新春のご挨拶	10
医師の態勢について	11
平成17年度決算の概要	12
お知らせ（外来診療担当医一覧ほか）	13
	14
	15
雲南消防本部	P 16
	21
消防長新春のご挨拶	16
議会報告・平成17年度決算の概要	17
お知らせ（火災・救急・救助の概況ほか）	18
	19
	21
雲南イベント情報	22
	23
ainn's GALLERY 雲南 ONG ainna	P 24

中国山地の山間にある雲南地域には、スキー場が3カ所あります。(琴引フォレストパークスキー場・赤名スキー場・三井野原スキー場)
毎年降雪があり、12月下旬から3月頃までのシーズンには、県内外からスキーやスノーボードを楽しむ多くの人で賑わいます。
(写真は、琴引フォレストパークスキー場からの眺め)

新春号 2007
Vol.4

平成19年1月15日発行

平成十九年 年頭のあいさつ



雲南広域連合長
公立雲南総合病院組合管理者
雲南消防組合管理者

速水 雄一

新年明けましておめでとうございませう。皆様にはご家族お揃いで、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、雲南地域では町村合併により一市二町に再編され、各市町において特色ある新しいまちづくりが進められておりますが、行政運営の効率化、財政の健全化を図るためには、一市二町の連携を強化し、雲南地域が一体となった広域的な取り組みが重要であります。このため、雲南広域連合、公立雲南総合病院組合、雲南消防組合では、雲南地域の住民サービスの向上と住みよい雲南地域の実現に向け努めて参る所存でございます。

雲南広域連合におきましては、引き続き構成市町との連携を図

り、雲南地域の介護保険事業の円滑な推進と広域的な地域振興の発展に努めて参ります。

町村合併や社会情勢の変化を踏まえ、雲南地域の一体的な将来像の方向性を示す「雲南地区ふるさと市町村圏計画」を新たに策定し、昨年十二月議会で議決いただきました。今後、地域課題や時代の要請を踏まえながら地域振興事業に取り組みとともに、一層簡素効率的な事業運営を進めて参ります。

介護保険事業は、高齢者人口や要介護認定者数の増加とともに、保険給付額も制度創設時の倍近い五十二億円に急増しております。今後、介護予防及び認知症ケアの推進、地域ケア体制の整備をはじめ、地域包括支援センターでの介護予防と地域支援事業を実施し、介護度悪化の防止と給付費抑制により、安定的な介護保険運営を目指します。

次に、公立雲南総合病院組合につきまして、全国的に医師不足の問題が顕在化するなか、内科医師の減少、精神科医師の常

勤医が不在となり、昨年十一月から夜間の救急受入れ体制は当直医一名体制になるなど、住民の皆様にはご不便をお掛けしております。常勤医師を確保することは困難な状況にありますが、二月より一名、四月より一名の内科医師に来ていただくことが内定しております。

全国的には小児科医師及び産婦人科医師の不足も問題となっております。小児医療につきましては常勤医師二名体制の維持が図られておりますし、産婦人科につきましても常勤医師一名体制を確保し、島根大学等との連携体制も図られております。今後、雲南医療圏の地域医療を守るため、医師確保に向けて継続的に鋭意努力して参ります。

雲南消防組合につきましては、昨年は全国的に地震や台風、豪雪、集中豪雨による自然災害が多発し、管内においても除雪作業中の転落事故や土砂災害による人的被害、家屋損壊など大きな被害が発生し、こうした様々な事態に備え、災害支援車の導

入、気管挿管・薬剤投与などの救急高度化の推進と自動対外式除細動器（AED）の普及啓発、住宅用火災警報器設置の啓発、通信指令課、救急課の新設により、消防体制を一層強固なものとして、安全・安心の対策に鋭意取り組んでいます。

他方、人口減少社会、高齢社会が到来し、広域再編・消防救急無線の共同化など消防を取り巻く環境が大きく変化しようとしている中で、建物火災による死者の増加、救急需要の増大などから、消防に対する地域住民の期待はますます大きなものとなっております。消防使命の達成にあたっては、迅速かつ的確な活動が行えるよう、防災の任にあたる市町、消防団、消防組合による組織間の連携を一層密にし、職員個々の研鑽・努力をしなければならぬものと考えております。

今後とも、雲南地域の広域行政にご理解、ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

年頭のあいさつ

新年明けましておめでとうございます。希望に満ちた新年をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、昨年12月、雲南広域連合議会議長に就任いたしました堀江眞でございます。

雲南地域の振興と発展のため、住民の皆様の声を十分に反映できるよう、活発で開かれた議会運営に努めて参りたいと思いますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

昨年、5年半にわたる小泉政権が交代し、「美しい国、日本」を掲げた安倍政権が発足いたしました。地方分権の推進は、政策の柱として継続して進められております。先の国会で可決成立した地方分権改革推進法では、行政の簡素化及び効率化、国と地方の税源配分のあり方等を検討することとされており、今後、地方において真の地方自治の確立に向けた取り組みを進めることが求められております。

雲南地域を構成する雲南市、奥出雲町、飯南町におきましては、それぞれ地域の特性を活かしたまちづくりが進められておりますが、今後、1市2町がより一層広域的に連携し、行政、議会、地域住民が一体となって地域づくり、まちづくりを進めていかなければなりません。

広域連合議会といたしまして、住民の皆様のご意見を十分拝聴し、よりよい介護保険運営や広域的な地域振興への意見反映に努力を重ねて参りたいと考えております。

雲南地域の発展と皆様のご多幸ご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



雲南広域連合議会議長
堀江 眞

— 雲南広域連合 — 議 会 報 告

平成18年12月27日、平成18年12月雲南広域連合議会定例会を開催しました。今回の議会には次の議案を提出し、原案通り可決されました。

議決された事項

雲南地区ふるさと市町村圏計画について

雲南圏域の総合的かつ一体的な振興・発展に向けた基本的な施策を明らかにするため、雲南地区ふるさと市町村圏計画基本構想の一部を修正し、後期基本計画を策定しました。(4～5ページを参照)

雲南広域連合議会の構成について

雲南市議会の議員構成替に伴い、雲南広域連合議会の構成替が行われ、次のとおりとなりました。

役 職 名		氏 名		市町名	役 職 名		氏 名		市町名
議 長		堀江 眞		雲南市	厚生常任委員会	委 員	堀江 眞		雲南市
副議長		福本 修		奥出雲町		委 員	安原 重隆		雲南市
総務常任委員会 (8名)	委 員 長	安部 朋次	飯南町			委 員	内田 郁夫		雲南市
	副委員長	吉井 傳	雲南市			委 員	若月 康男		奥出雲町
	委 員	吾郷 廣幸	雲南市			委 員	難波 俊司		飯南町
	委 員	青木 幸正	雲南市			委 員	那須穂土輝		飯南町
	委 員	金山 寿忠	雲南市	議会運営委員会 (6名)		委 員 長	若月 康男		奥出雲町
	委 員	阿川 光美	雲南市		副委員長	阿川 光美		雲南市	
	委 員	千原 祥道	奥出雲町		委 員	吾郷 廣幸		雲南市	
	委 員	福本 修	奥出雲町		委 員	安原 重隆		雲南市	
厚生常任委員会 (8名)	委 員 長	深津 史志	雲南市		委 員	千原 祥道		奥出雲町	
	副委員長	目黒 聰	奥出雲町		委 員	那須穂土輝		飯南町	

監査委員 (議会選出)	那須穂土輝	飯南町
-------------	-------	-----

雲南地区ふるさと市町村圏計画を策定しました

雲南地域は、平成13年12月「雲南地区ふるさと市町村圏計画」を策定し、平成13年度から22年度までを期間とする基本構想において、「ゆうきの里 雲南 ～旬を感じ、生命を育む～」を基本理念に掲げ、雲南地域の広域的振興施策を推進してきております。

今回、10カ年計画における前期5カ年の基本計画が計画期間を終了したことから、後期5カ年（平成18～22年度）の基本計画を策定しました。

平成の大合併といわれる町村合併により雲南地域は1市2町の枠組みとなり、圏域を取り巻く環境は大きく変化してきたことから、各市町の総合振興計画等を踏まえて、雲南地域の一体的な将来像の方向性を示す計画として策定しました。

今後、雲南地域全体の振興・発展を目指し、施策や事業を展開していきます。

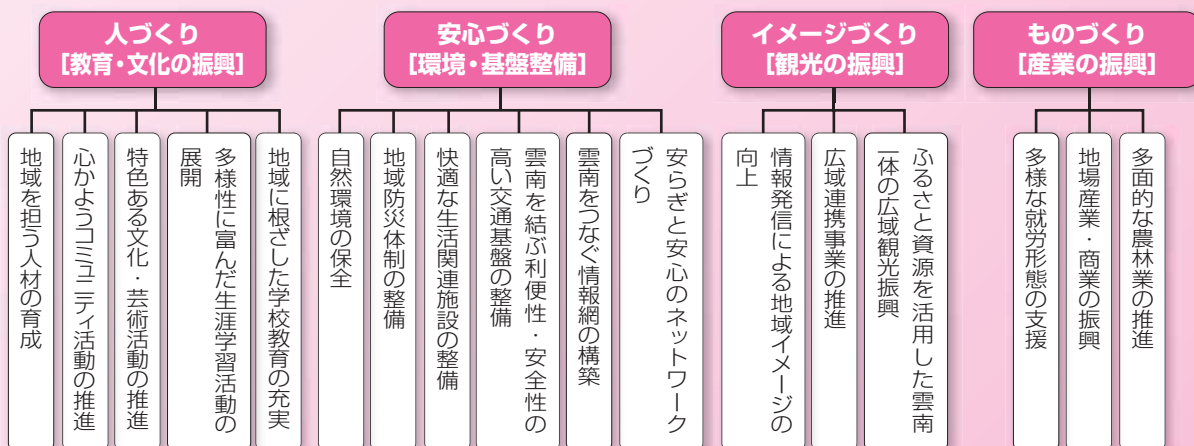
基本構想

基本構想は圏域が目標とする地域づくりの方向性を示すもので、圏域の将来像とこれを達成するために必要な施策の大綱を示したものです。

基本理念

ゆうきの里 雲南 ～旬を感じ、生命を育む～

基本理念である“ゆうきの里 雲南”を一体的に実現するため、「ものづくり」、「イメージづくり」、「安心づくり」、「人づくり」の4つの柱のもと、施策を展開していきます。



基本計画

基本計画は基本構想に基づき、圏域全体の将来像を達成するために必要な諸事業に関する計画で、現状と課題、施策の基本的な方向で構成しています。また、ふるさと市町村圏振興基金の果実を活用して広域的なソフト事業を展開する広域活動計画を掲げています。

I. ものづくり【産業の振興】

(1) 多面的な農林業の推進

- ① 農産物の販路拡大と都市農村交流の促進
- ② 担い手の育成・確保
- ③ 農地の保全
- ④ 多様な農畜産業の振興、農地の有効利用
- ⑤ 環境保全型農業の推進
- ⑥ 地産地消の推進、高収益作物の開拓・導入、農業の6次産業化の促進
- ⑦ 林地の適正な保育管理と森林空間の活用
- ⑧ 中山間地域研究センターの活用

(2) 地場産業・商業の振興

- ① 中国横断自動車道尾道松江線開通を見越した産業戦略の構築
- ② 地域産品の積極的な情報発信
- ③ 地域産品の販路拡大
- ④ 商工会機能の強化による地元商工業者の支援

(3) 多様な就労形態の支援

- ① 新規雇用の創出

Ⅱ. イメージづくり【観光の振興】

(1) ふるさと資源を活用した 雲南一体の広域観光振興

- ① 高速道の開通及び尾原ダム・志津見ダムの完成を見越した積極的な観光戦略の推進
- ② 観光施設の連携、ルート化による広域観光振興策の推進
- ③ 地域資源の活用と観光地の魅力創出
- ④ 観光情報の収集・提供・PRの推進

(2) 広域連携事業の推進

- ① 隣接する圏域との連携による一体的な観光事業の推進
- ② 観光客誘客対策の取組み



(3) 情報発信による地域イメージの向上

- ① メディアを通じた雲南地域情報の積極的な情報発信
- ② 雲南一体となったフェア等積極的なPR活動の継続

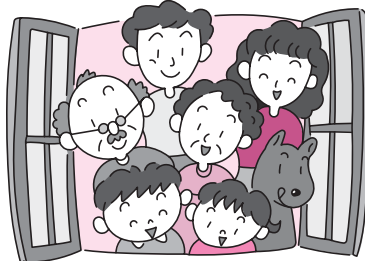
Ⅲ. 安心づくり【環境・基盤整備】

(1) 安らぎと安心のネットワークづくり

- ① 健康づくり活動の充実
- ② 医療機関の連携、医師等の確保による医療サービスの充実
- ③ 介護予防対策、効果的・効率的な介護サービスの提供・充実
- ④ 広域的視点での各種福祉サービス体制の充実

(2) 雲南をつなぐ情報網の構築

- ① 電子自治体の推進
- ② CATVの効率的な運営、内容の充実
- ③ 地域の発信情報の充実
- ④ 情報活用能力の向上
- ⑤ 光ファイバー網の多元的利用方策



(3) 雲南を結ぶ利便性・ 安全性の高い交通基盤の整備

- ① 関係市町との連携による幹線道路の整備促進
- ② 既存バス路線の存続、広域的なバス運行等による住民利便性の確保
- ③ JR木次線の利用促進

(4) 快適な生活関連施設の整備

- ① 上下水道の整備率向上、公営住宅の整備促進

(5) 地域防災体制の整備

- ① 常備消防と非常備消防との連携強化
- ② 広域的な防災体制の確立、各市町と連携した雲南地域防災計画の策定
- ③ 治山・治水対策等の実施

(6) 自然環境の保全

- ① 環境保全対策の実施
- ② 循環型社会の構築、新・省エネルギーの促進
- ③ 効率的な下水汚泥処理の推進

Ⅳ. 人づくり【教育・文化の振興】

(1) 地域に根ざした学校教育の充実

- ① 特色ある教育活動、学校教育の充実
- ② 児童・生徒の安全対策の充実

(2) 多様性に富んだ生涯学習活動の展開

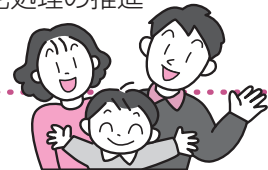
- ① 生涯学習内容の充実、施設整備

(3) 特色ある文化・芸術活動の推進

- ① 地域文化の保存・伝承
- ② 新しい文化の創造・芸術活動の推進
- ③ 「雲南未来博物館」の活用

(4) 心かよう コミュニティ活動の推進

- ① コミュニティ組織の維持・活性化
- ② 人権尊重の社会づくりの推進
- ③ 男女共同参画社会の推進



(5) 地域を担う人材の育成

- ① 地域活動を担う人材の育成
- ② 高度化、専門化、広域化に対応する行政職員研修の実施
- ③ 国際化の推進

※詳しい内容については、雲南広域連合ホームページ(<http://www.unnan.jp/>)をご覧ください。

雲南地域の観光・特産品をPR

広島市で「ゆうきの里 雲南フェア」を開催しました

雲南地域の特産品の販売促進、観光誘客につなげようと、10月14日（土）、15日（日）、広島市中区の広島城周辺で行われる「ひろしま



掛合太鼓のステージ



雲南フェアの様子

フードフェスティバル」に参加し、「ゆうきの里 雲南フェア」を開催しました。

初日のオープニングには、雲南市掛合町の掛合太鼓保存会による和太鼓の演奏があり、観客の皆さんから盛んな拍手が送られていました。

雲南地域から9団体が出店し、もちつきの実演販売、そばや漬け物、乳製品などを販売しました。天候にも恵まれ、盛況となりました。また、雲南広域連合のブースでは観光・特産品情報コーナーを設け、パンフレットの配布やPRを行い、雲南地域の物産や観光地に興味、関心をもていただきました。

このフードフェスティバルには2日間で80万人の来場があり、雲南フェアの会場にも多くの方に訪れていただき、雲南地域の魅力を情報発信することができました。

今後も、広島市内スーパーにおける「雲南物産展」、1月20～21日開催の「島根ふるさとフェア」を通じて、雲南地域の観光情報の発信、特産品の販路拡大に向けた取り組みをすすめてまいります。

雲南地域づくりセミナー ～開催中～

雲南地域における魅力づくり、地域活性化に向けた人づくりを目的として「雲南地域づくりセミナー」を開催しています。

第3回は、11月29日（水）、雲南市チェリヴァホールにおいて、兵庫県朝来市の「道の駅



第3回雲南地域づくりセミナーの様子

あさご」駅長の黒川あや子氏をお迎えし、『道の駅を拠点とした地域づくり』をテーマに講演いただきました。

「道の駅」には、地域交流、地域の連帯、情報発信の3つの機能があり、行政と住民とが協働して道の駅をつくっていくこと、また、南但馬地域のグリーンツーリズム、スローフードの里づくりを事例として、住民自らが地域にある素材や魅力を掘り起こし、「道の駅」を拠点に観光・特産振興につなげていることを紹介いただきました。南但馬グリーンツーリズム協会のホームページ「ふらっとnet」(<http://www.minamitajima.com/>)には、南但馬の地域情報が提供されていますので、是非、ご覧ください。

さて、第4回は、イノシシ等による農作物被害を防ぎ、獣害に負けない集落づくりに向けた取り組みの参考となるよう、有効な獣害防止柵の設置や有害鳥獣の捕獲方法などを中心に講演いただきます。

入場は無料で、テーマに興味・関心のある方ならどなたでも参加できます。参加ご希望の方は、住所、氏名をファックス、または電話でお申し込みください。ご参加をお待ちしております。

第4回 テーマ「獣害に負けない地域づくり」

日時：平成19年2月27日（火）
午後1時30分～3時40分

場所：雲南市木次町
チェリヴァホール3階大会議室

- 「捕獲」の面から、イノシシの習性と捕獲のポイントについて
栃木県足利市 須永 重夫氏（スナガ式捕獲檻製作者）
- 「防護」の面から、有効な防護柵の設置等について
近畿中四国農業研究センター鳥獣害研究チーム
主任研究員 竹内 正彦氏（鳥獣被害対策アドバイザー）

※ 詳しくは、雲南広域連合のホームページでお知らせします。



介護保険 情報コーナー



ど存じですか？

介護保険料の税控除



毎年1月から12月までの1年間に納めていただいた介護保険料は、住民税や所得税の社会保険料控除の対象となります。

年金天引きによる納付の場合

被保険者本人に限り社会保険料控除の対象となります。金額は年金保険者から送付される、「源泉徴収票」でご確認下さい。

納付書や口座振替による納付の場合

被保険者本人、あるいは、被扶養者である被保険者に代わって介護保険料を納付した扶養者は社会保険料控除の対象となります。納付書納付の場合は「納入通知書兼領収書」、口座振替の場合は「口座振替済通知書」で金額をご確認下さい。

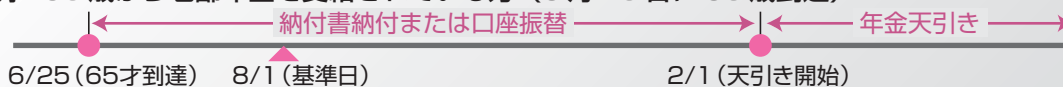
金額が確認できない場合や介護保険料納付証明書が必要な方は、各市町の介護保険担当窓口か雲南広域連合へお問い合わせ下さい。

介護保険料の年金天引き開始が早くなります

これまで介護保険料の年金天引き対象者を抽出する基準日は年1回（4月1日）でしたが、平成18年10月からは、年6回（偶数月の1日）に増えました。それに伴って、下記の条件のいずれかを満たす方は、基準日の6か月後から年金天引きが始まります。

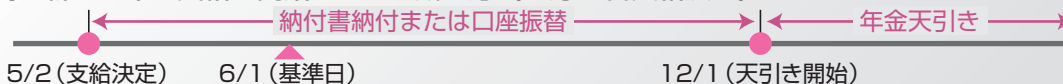
① 以前から年額18万円以上の年金を受給している方が、65歳になった場合

例：60歳から老齢年金を受給されている方（6月25日に65歳到達）



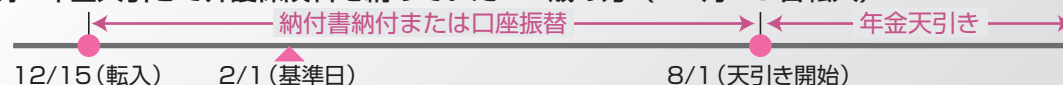
② 65歳以上の方が新たに年額18万円以上の年金受給を開始した場合

例：新たに年金受給を開始した67歳の方（5月2日支給決定）



③ これまで年金天引きによって介護保険料を納めていた他圏域の方が、雲南圏域に転入した場合

例：年金天引きで介護保険料を納めていた72歳の方（12月15日転入）



なお、上記の条件以外の方については、これまでどおり年1回の基準日（4月1日）で対象者を抽出し、10月から年金天引きが始まりますので、ご注意下さい。

特別養護老人ホームの入所順の決定には 基準があります

特別養護老人ホームの入所順については、申し込み順で入所者を決定するのではなく、緊急性の高い高齢者かどうかを一定の評価基準をもって判断し、入所の順番を決定することになります。

評価の基準は、本人の状況（要介護度）、介護の必要性、家族の状況、入所・入院中の状況の4項目からなり、それぞれの項目の合計点数（50点満点）と、点数で評価できない部分についてはケアマネジャーの意見を反映し、最終的にはこれらを判定の参考としたうえで、各施設の入所に関する検討委員会を設けて決定する仕組みとなっています。



特別養護老人ホーム入所評価の基準

項 目	持 点	区 分	点 数
本人の状況	13 点	要介護 5	10 点
		要介護 4	8 点
		要介護 3	6 点
		要介護 2	4 点
		要介護 1	2 点
		(加算) 認知症に伴う問題行動の有無(*)	3 点
介護の必要性	10 点	現在居宅において、介護保険の居宅サービスの利用が要介護 1～5 の区分支給限度額（単位数）に占める割合。（直近 3 ヶ月のサービス利用額（単位数）の合計を、3 ヶ月分の区分支給限度額（単位数）で除した数値（割合））	
		8 割以上 10 割	10 点
		6 割以上 8 割未満	8 点
		4 割以上 6 割未満	6 点
		2 割以上 4 割未満	4 点
		2 割未満	2 点
		利用なし	0 点
家族の状況	20 点	介護する家族がいない	20 点
		介護者が高齢、病気、就労	15 点
		家族はいるが、介護が困難な状況	10 点
入所・入院中の状況	7 点	居宅での生活が困難なため、他の介護保険施設等に入所・入院している場合	7 点

*問題行動とは、自傷行為・夜間せん妄・不穏興奮・大声・奇声・徘徊・不潔行為・摂食異常（異食）・弄火などをいいます。

備 考

1. 50 点を満点とします。
2. 「島根県老人福祉施設協議会入所基準に関する考え方」のとおり入所検討委員会で決定します。
3. 2 にかかわらず、災害等の事情により施設への入所を施設長が特に認めた場合は、この限りではありません。
4. この基準については、島根県老人福祉施設協議会と島根県等関係機関との協議で決定され、雲南圏域では平成 16 年 6 月 1 日より運用しています。

かんたん!! 介護予防体操

みなさんあけましておめでとうございます。
寒い日が続くとからだを動かしにくくなりますが、ちょっとした時間を見つけて介護予防体操を実践し、元気に過ごしましょう。

今回ご紹介する介護予防体操は **手首の曲げ伸ばしの体操**です。

①両手を組む

両手を組み合わせ、親指の根もとをもう一方の親指で押さえます。

親指の根もとを
押さえる



②手首を返す

親指の根もとを押すようにして、できるところまで手首をゆっくりと返します。

親指で押さえながら、
手首を返す



③もとに戻す

手首をゆっくりともとに戻します。



④両手を組替え手首を返す

片方の手が終わったら、両手を組替えもう片方の手首を、できるところまでゆっくりと返してみましょう。



注意：無理のないよう、毎日少しずつ実践しましょう。

交通事故などにより介護保険のサービスを利用されたら届出を！

交通事故など第三者（加害者）の行為が原因で、被保険者（被害者）が介護保険のサービスを利用された場合には、過失割合に応じ、必要となった介護費用は加害者が負担するのが原則です。

介護保険のサービスを利用された場合、加害者が負担すべき介護費用は雲南広域連合（保険者）が一時立て替えて支払い（本人負担を除く介護費用の9割分）、後で被害者に代わって加害者に請求することになりますので、交通事故などにより介護保険のサービスを利用された場合には、雲南広域連合介護保険課または住所地の市町の介護保険担当課まで届けましょう。

※介護費用の本人負担分（1割分）については保険者は関与しません。

新春のご挨拶



公立雲南総合病院
院長 大塚 昭雄

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはご健勝で新年をお迎えの事と、お慶び申し上げます。

今年の冬はエルニーニョ現象の影響が暖冬予想にて、年末は穏やかな天気が続きましたが、空気が乾燥しノロウイルスが全国的に猛威を振るい、これからはインフルエンザの時期でもありますので、体調の管理には充分にご注意いただきま

すようお願い申し上げます。
さて、医療を取り巻く環境は益々厳しくなり、昨年の診療報酬改定では、これまでで最大のマイナス三・一六%の改定となりました。

また、皆様方が直接お支払いになられる自己負担額も増額となり、医療を提供

する側、医療を受けられる皆様にとっても厳しい状況が続いています。

さらに、平成十六年度からの医師の卒後研修必修化、国立大学の独立行政法人化の影響を受けた地域の病院の医師不足は益々深刻化しています。

昨年、県が実施した病院実態調査でも全県下で二三人の医師不足で、とりわけ雲南医療圏での医師充足率は七二・八%と、県下で最も低い状況であります。

当院も医師の減少にて、昨年の十一月からは当直体制の変更を余儀なくされ、夜間・休日の救急診療では住民の皆様にご不便・ご迷惑をお掛けしています。

このような状況ではありますが、二月と四月にそれぞれ一名の内科医師の採用が内定しており、今後も鋭意医師確保に努力していく所存でございます。

雲南医療圏の中核病院として住民の皆様安心して生活が出来る地域医療を守るため、職員一同努力いたします。

今後更なるご理解とご支援をお願い申し上げますと共に、皆様方のご多幸を祈念し、新年のご挨拶と致します。

公立雲南総合病院組合議会の構成について

雲南市議会の議員構成替に伴い、平成 18 年 12 月 26 日、公立雲南総合病院組合 12 月臨時議会において議員構成替が行われ、次のとおりとなりました。

役職名	氏 名	市町名	役職名	氏 名	市町名
議 長	吾 郷 廣 幸	雲南市	議 員	内 田 郁 夫	雲南市
副 議 長	那 須 穂 志 輝	飯南町	議 員	岩 田 隆 福	雲南市
議 員	千 原 祥 道	奥出雲町	議 員	深 田 徳 夫	雲南市
議員(監査委員)	福 本 修	奥出雲町	議 員	細 田 実	雲南市
議 員	三 成 輝 夫	奥出雲町	議 員	難 波 俊 司	飯南町
議 員	加 藤 一 成	雲南市	議 員	安 部 朋 次	飯南町
監査委員(学識経験)			大 久 保 寿		
			雲南市		

医師の態勢について



全国的に問題となっている、医師不足は当院においても、内科医師の減少、精神科医師の常勤医不在と地域の皆様には不安とご迷惑をお掛けしております。

このことについて、1.医師数減の要因、2.診療態勢への影響、3.医師確保に向けての状況についてお話し致します。

1. 医師数減の要因

① 卒後研修制度が16年度よりスタート

従来は大学の医局に入局して大学、病院で学んで行くことが変更され、卒後2年間は入局せず、各病院で研修を受ける制度となった。これにより、2年間は医局に医者が入らない開業などで人数が減るばかりの状況となった。また学生は都会の病院で学びたい志向となり、卒後研修終了の初年度である今年になっても都会志向の流れは変わらず、都会に残り大学への入局は少なく、卒後研修2年間で辛抱すればの期待も外れた。

② 国立大学の独立法人化

大学病院も独立採算になったことにより、

大学病院自体が医師の態勢を図る必要が出来た。

③ 一つの病院での動きによる連鎖

①②により、医局に医師が減少し、他県の医局から、県内で大きい病院の医師の引き揚げ要請があると、その補充を中山間地の病院からとなる。

④ 医師の負担、訴訟などによる複数化と専門化志向

医師数が少なくなれば残った医師に負担となり悪循環となる。医師も複数で出来る、専門のみで出来る大病院志向となる。

2. 診療態勢への影響

内科医の減少、精神科の非常勤医により、診療態勢にも影響が出て来ておりますが、他のところは、従来通りでありますので誤解されないようお願い致します。

診療態勢に影響が大きいところとして

内科医の減少により、夜間の救急受け入れ体制が11月より、当直医1名体制となりました。平成13年3月より2名体制を続けておりましたが、残っていただいている先生

方に負担が大きくなれば悪循環にもなりかねませんので、住民の皆様にも、ご理解を賜りたいと思います。また、出来る限りの待機体制はとっておりますし、休日の日直は従来通りでありますので、病院に連絡をいただきますようお願い申し上げます。

現在の状況として、住民の皆様に来る限りの診療態勢が整うよう努めて参りたいと思います。

3. 医師確保に向けて

医師確保については、努力をしておりますが、大学にも医師が不足する現状では、報われないケースも多い状況であります。

この様な状況の中で、精神科医につきましては常勤医確保のために、管理者（市長）、病院長、副管理者と宮崎県に出向き、島根県出身の医師にお会いして、地域住民の思いを、病院の思いを伝えておりますが、厳しい状況であります。

次に内科医であります。当然ながら、関連大学の岡山大学、島根大学、鳥取大学に出

向いておりますが、前述の通り、厳しい状況でありますので、活動範囲を広げ些細な情報からでも確保に向けて手を尽くしており、2月に1人、4月に1人の内科医師に来ていただくこととなっております。

今後も一人でも多くの医師に来て頂くよう連携して医師確保に努めて参りますのでご理解をいただきたいと思います。

また、住民の皆様からも内科医に限らず情報等ございましたら、是非お知らせいただきますようお願い申し上げます。

公立雲南総合病院組合 平成17年度決算の概要

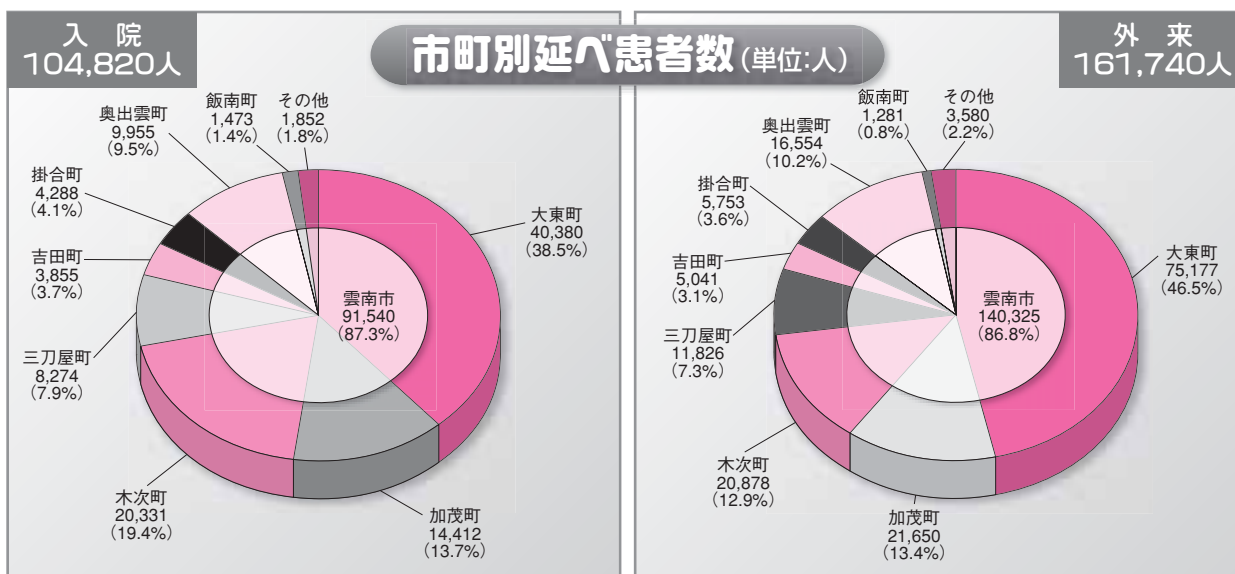
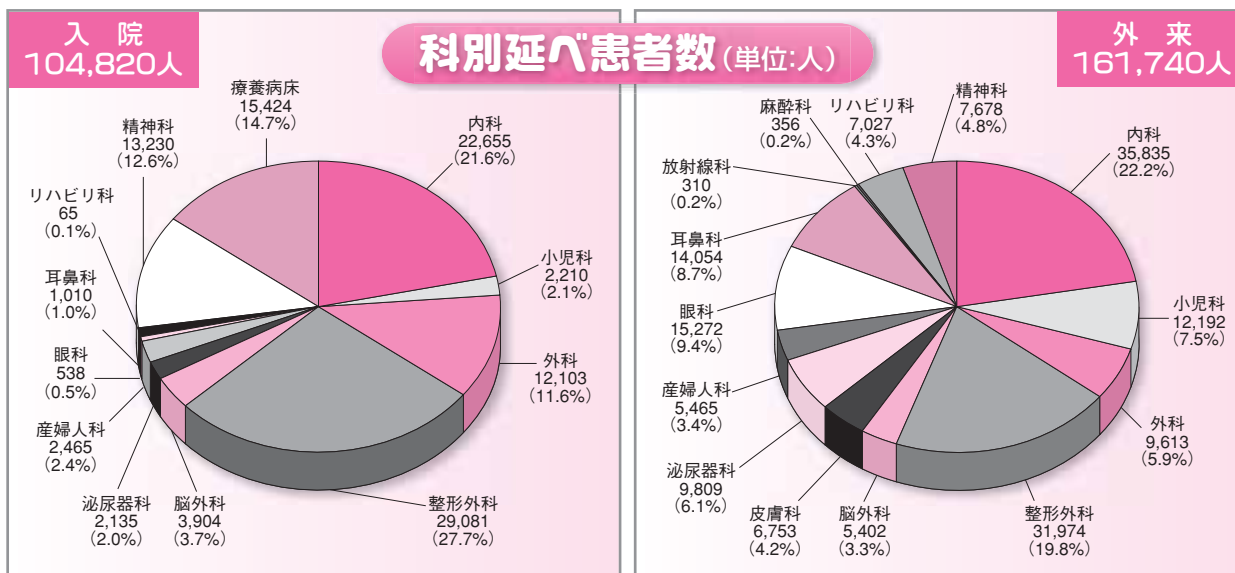
業務量

1.病院事業

- (1) 病床数 289床（一般205床・精神50床・回復期リハビリ30床・感染症4床）
 (2) 患者数 入院： 89,396人 1日平均患者数：244.9人
 外来：161,740人 1日平均患者数：662.9人

2.介護事業

- (1) 介護支援事業 ①調査受託件数………115件
 ②サービス計画件数…1,127件
 (2) 訪問看護事業 延利用者数… 7,616件
 (3) 訪問介護事業 延利用者数… 3,658件
 (4) 療養病床事業 入院患者数…15,424人（1日平均患者数 42.3人）
 [療養（介護型）48床]



※入院患者数には療養病床（介護型）入院患者数を含む

●収益的収支の状況（消費税抜き、単位：千円）

区 分	決算額
総収益	4,319,709
医業収益	3,526,390
医業外収益	450,880
介護事業収益	337,039
特別利益	5,400
総費用	4,569,569
医業費用	3,990,176
医業外費用	323,821
介護事業費用	251,335
特別損失	4,237
収支差引	△ 249,860

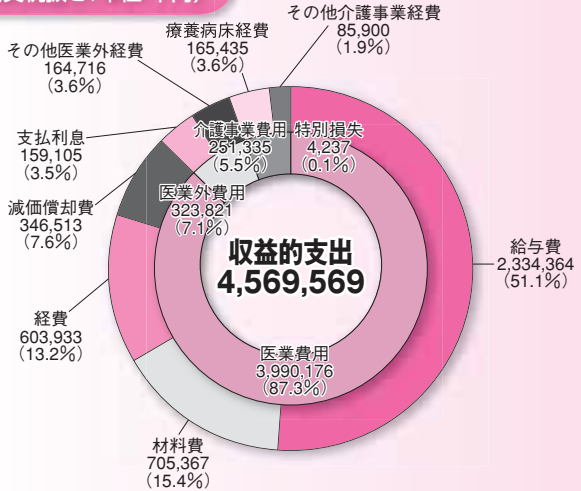
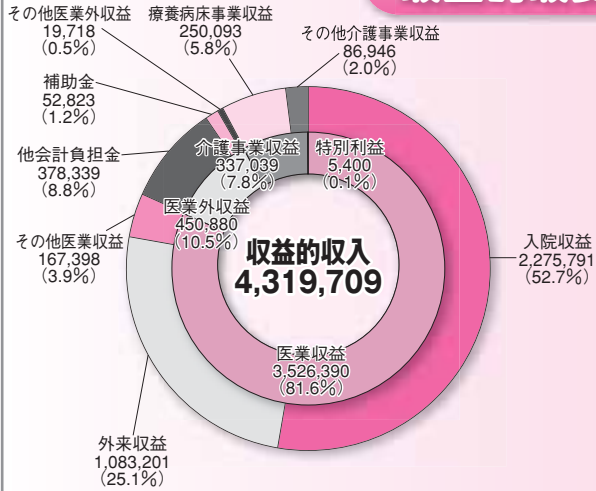
●資本的収支の状況（消費税込、単位：千円）

区 分	決算額
収 入	145,954
支 出	360,137

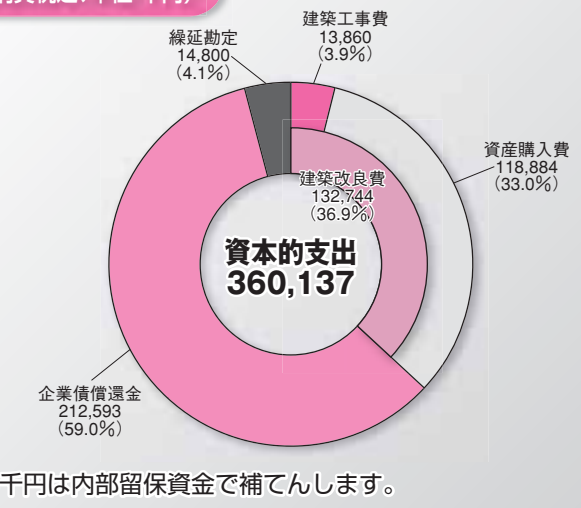
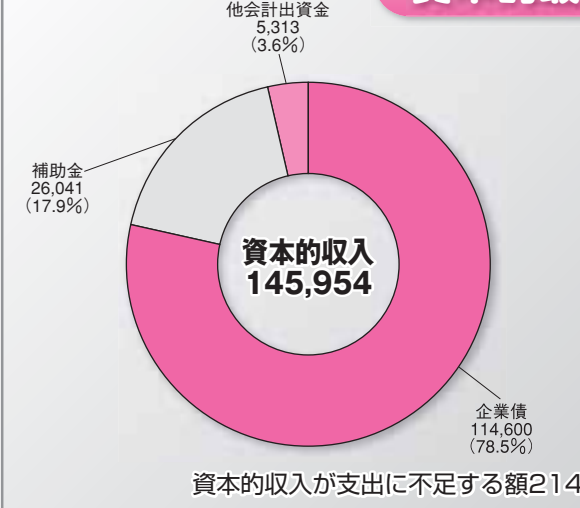
●財産の状況（H18.3.31 現在、消費税抜き、単位：千円）

資 産		負債及び資本			
固定資産	土 地	362,230	負債	固定負債	0
	建 物	3,603,039		流動負債	474,253
	器械備品	555,272	資本		自己資本金
	そ の 他	51,550		借入資本金 (企業債)	4,761,764
	無形固定資産	0		資本剰余金	825,872
	投資有価証券	38		減債積立金	3,000
流 動 資 産		860,280	建設改良積立金	78,051	
繰 延 資 産		292,225	未処理欠損金	1,314,579	
合 計		5,724,634	合 計		5,724,634

収益的収支（消費税抜き、単位：千円）



資本的収支（消費税込、単位：千円）



資本的収入が支出に不足する額214,183千円は内部留保資金で補てんします。

※一般会計からの繰入れは総額で383,652千円となっています。

糖尿病教室

「薬物療法」「検査について」

日時：2月7日（水） 14:00～16:00

講師：本田 正宏 薬剤師

（公立雲南総合病院薬剤師）

佐藤 悦子 臨床検査技師

公立雲南総合病院 臨床検査技師

「糖尿病による眼の合併症」 「日常生活の注意点」

日時：3月14日（水） 14:00～16:00

講師：石原 美香 医師

（公立雲南総合病院眼科部長）

松浦 秋湖 保健師

（公立雲南総合病院保健師）

健康医学講座

講演

「尿漏れと排尿障害について」

日時：2月17日（土） 10:00～12:00

講師：瀬島 健裕 医師

（公立雲南総合病院泌尿器科部長）

講演

「花粉症について」

日時：3月17日（土） 10:00～12:00

講師：佐野 啓介 医師

（公立雲南総合病院耳鼻咽喉科部長）

いきいき家族健康教室

減量したいあなたへ、 保健師からのアドバイス！

日時：3月8日（木） 14:00～16:00

講師：日本 3B 体操協会公認指導者

公立雲南総合病院 保健師

予約制のため3月5日迄にお申し込み下さい。
屋内でできる軽い運動をご紹介しますので
動きやすい服装で参加してください。

どなたでもお気軽に
ご来場下さい！

- 受講料は無料です。
- 会場はすべて4階大会議室です。
- ご予約、お問い合わせは、公立雲南総合病院保健推進課まで。

電話0854-43-2390(代表)

からだのことが気になるすべての女性に
ぴったりの健診ができました！！

検査内容

- * 診察・身体測定・視力検査
- * 血圧測定・心電図検査・胸部レントゲン
- * 血液検査（貧血・肝機能・コレステロール・中性脂肪・血糖・尿酸）
- * 検尿（尿蛋白・尿潜血・尿糖）
- * 子宮がん検診（子宮頸部細胞診）
- * 乳がん検診（乳房視触診・マンモグラフィー）
- * 骨密度検査

健診費用 ￥14,700（税込み）

レディースドック



年に1回は健康状態を調べておく
ことをお勧めします。お気軽にご
利用下さい。検査についての不安
などがある方はご相談下さい。

レディースドックの申し込み・お問い合わせは、
下記までお願いします。

公立雲南総合病院保健推進課

電話0854-43-2390（代表）

公立雲南総合病院外来診療担当医一覧表

受付時間	午 前	8時30分～11時00分(初診の方) 7時15分～11時00分(再診の方)
	午 後	1時00分～4時00分(診療科については下記の表をご確認ください。)
休 診 日	土・日曜日・祝日・年末年始(12月30日～1月4日) ※尚、急患の方はいつでも救急外来にて診察いたします。	
面会時間	平 日	午前11時00分～午後8時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますのでご遠慮下さい。
	休 診 日	

平成19年2月1日現在

〈所在地〉

〒699-1221
島根県雲南市大東町飯田96-1
Tel 0854-43-2390(代)
Fax 0854-43-2398
〔ホームページアドレス〕
<http://user.yoitoko.jp/unnan-h/>

上段()は特殊外来等の名称

診 療 科		月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内 科	一 診 (再診:予約)	服部 修三	—	千貫 大介	—	—	—	服部 修三	—	服部 修三	—
	二 診 (再診:予約)	山本 俊	—	—	—	守屋 昭男	—	守屋 昭男	—	山本 俊	—
	三 診 (糖尿:予約)	—	—	—	—	大学医師	大学医師	—	—	大学医師	大学医師
	六 診 (初診)	千貫・守屋 (隔週)	—	服部 修三	—	山本 俊	—	千貫 大介	—	守屋 昭男	—
循環器外来(予約)		金築 一摩	—	—	—	今井 健介	—	—	—	織田 禎二	—
小 児 科	一 診	根宜 由実	根宜 由実	根宜 由実	根宜 由実	根宜 由実	予約:乳児健診 14:00～15:00 予約:ワクチン外来 15:00～16:00	根宜 由実	(根宜 由実)	根宜 由実	美根 潤
	二 診	美根 潤	美根 潤	美根 潤	美根 潤	美根 潤	—	美根 潤	(美根 潤)	美根 潤	大学医師
外 科	一 診	末光 浩也	—	大谷 順	—	末光 浩也	—	大谷 順	(予約:ストマ外来 第2木曜日) 末光 浩也	末光 浩也	—
	二 診	植田 宏治	—	澤田 芳行	—	須藤 一郎	—	植田 宏治	—	須藤 一郎	—
整形外科	一 診	松井 譲	—	田中日出樹	—	松井 譲	—	江田 有史	—	田中日出樹	—
	二 診	沼本 邦彦	—	大畑 範英	—	—	—	沼本 邦彦	—	大畑 範英	—
	三 診	江田 有史	—	松井 譲	—	田中日出樹	—	田中日出樹 (予約:リウマチ外来)	—	松井 譲	—
脳 神 経 外 科		安東 誠一	—	安東 誠一	—	安東 誠一	—	安東 誠一	—	安東 誠一	—
産 婦 人 科		川上 伸兒	—	川上 伸兒	—	大学医師	—	川上 伸兒	—	川上 伸兒	—
耳 鼻 咽 科	一 診	佐野 啓介	(予約:一般) 14:30～ 佐野 啓介	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—	佐野 啓介	(予約:一般) 14:30～ 佐野 啓介
	二 診	—	(予約:一般) 14:30～ 大学医師	—	—	—	—	—	—	—	—
眼 科 (予 約)		石原 美香	—	石原 美香	—	石原 美香	—	石原 美香	コンタクト 外来	石原 美香	—
泌 尿 器 科		塩野 学	—	瀬島 健裕	—	瀬島 健裕	—	塩野 学	—	瀬島 健裕	—
麻 酔 科		大学医師	—	—	—	—	—	—	—	—	—
皮 膚 科		千貫 祐子	—	—	—	赤木 竜也	—	—	—	千貫 祐子	—
放 射 線 科		福庭 栄治「紹介患者のみ」									
リハビリテーション科		大畑 範英「紹介患者のみ」		江田 有史「紹介患者のみ」		大畑 範英「紹介患者のみ」		大畑 範英「紹介患者のみ」		江田 有史「紹介患者のみ」	
精 神 科		原 陽一	—	神尾 聡	—	代務医師	—	山田 武史	—	—	—

●眼 科: 木曜日午後のコンタクト外来(受付時間 午後1時30分～3時30分)

第1・5木曜日 シードコンタクト

第2・4木曜日 日本コンタクト

第3 木曜日 サンコンタクト(チバビジョンコンタクトも取り扱っています。)

●外 科: 肛門外来・乳腺外来・甲状腺外来は毎日、禁煙外来は毎週水曜日午前診療にて行っております。

●健康診断: 人間ドック・政府管掌健診・企業健診等一般診査をはじめ、その他脳ドック・骨粗鬆症検診・肺癌検診・前立腺検診を予約にて賜ります。お申し込みは保健推進課までご連絡ください。

新春のご挨拶



雲南消防本部
消防長 小林 敏 雄

平成十九年の輝かしい新春を迎え、皆様に謹んでお慶び申し上げます。皆様には、平素より消防行政の運営に格別のご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、平穩無事な一年を願っていましたが、災害は依然として後を絶たず、一昨年十二月から昨年一月上旬にかけて、日本海側では記録的な降雪となりました。雲南消防本部管内でも除雪作業中の転落死亡事故、家屋の損壊、農業用施設に甚大な被害を及ぼし、さらに、七月には梅雨前線が中国、北陸、中部地方に停滞し、断続的な豪雨となり、各地で土砂災害による人的被害や家屋損壊が発生し、当管内においても一名の尊い命が奪われるなど、生活環境に大きな被害をもたらしました。被害を受けられた皆様、心よりお見舞い申し上げます。

一方、火災は三十九件発生し、中でも住宅火災が多発し、貴重な財産

が失われています。救急業務については、管内医療機関での内科専門医等の不足により、管外医療機関への搬送が増加するとともに、搬送人員の約七割が六十五歳以上の高齢者となっています。

こうした状況の下、組織体制の充実強化を図るため、四月に組織の見直しを行い、救急課と通信指令課を新設し、また、災害現場に即応するために、クレーンなどを装備した災害支援車を配備しました。

災害の態様も複雑多様化、大規模化をし、予測し難い災害危険が増大する中、今年は市・町において、地域防災計画や国民保護計画が策定され、住民の皆様と行政が一体となって防災に取り組む体制が構築される年であり、あります。

消防本部でも、あらゆる災害に即応できるよう、更に職員の資質と技術の向上に努めると共に、市・町並びに消防団、住民の皆様との連携を密にし、「安全で安心して生活できる地域づくり」に努めて参りたいと存じます。

終わりに、本年が災害のない明るい年でありますように心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

雲南消防組合 議 会 報 告

平成 18 年 12 月 26 日、平成 18 年第 2 回雲南消防組合議会定例会を開催しました。今回の議会には次の議案を提出し、全て原案どおり可決・認定されました。

議決された事項

平成17年度雲南消防組合歳入歳出決算認定について

一般会計は、歳入総額が 1,030,171 千円、歳出総額が 1,025,223 千円となり、歳入から歳出を差し引いた金額は 4,948 千円となりました。

差し引いた額は、次年度に繰越、構成市町へお返しします。

雲南消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について

地方公務員法に基づき、新たに制定しました。

雲南消防組合議会の議員その他非常勤の職員の 公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員災害補償法等の改正に基づき、消防組合議員等の通勤災害補償対象の追加などをしました。

消防職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例について

県内及び県外の隣接市町の旅費（日当）の支給について、廃止しました。

平成18年度雲南消防組合一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれを 19,531 千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ 1,068,609 千円となりました。

主な内容

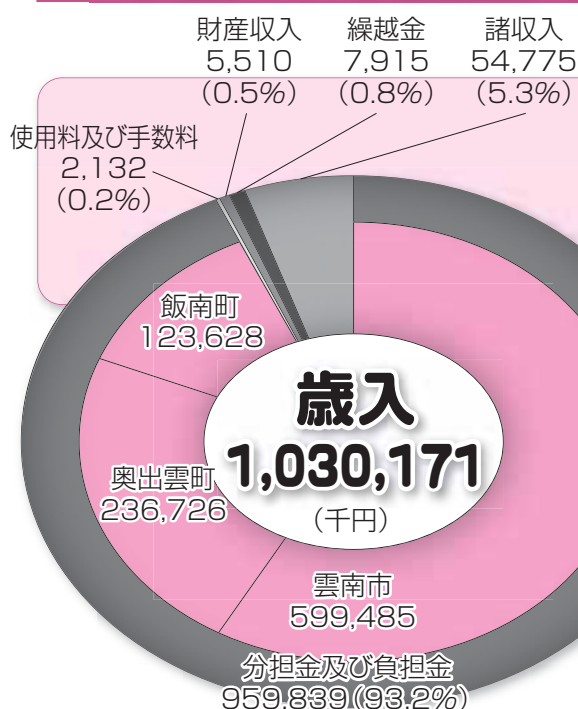
特別職(三役)に係る報酬廃止に伴う減額	△ 275 千円
特別職(三役)に係る旅費改定に伴う減額	△ 86 千円
職員の給料の減額	△ 1,534 千円
島根県市町村総合事務組合特別負担金の増額	15,485 千円
平成 17 年度決算に伴う市町への返納額	4,648 千円

雲南消防組合議会議員の構成

雲南市議会の議員構成替えに伴い、雲南消防組合議会議員に一部異動がありました。

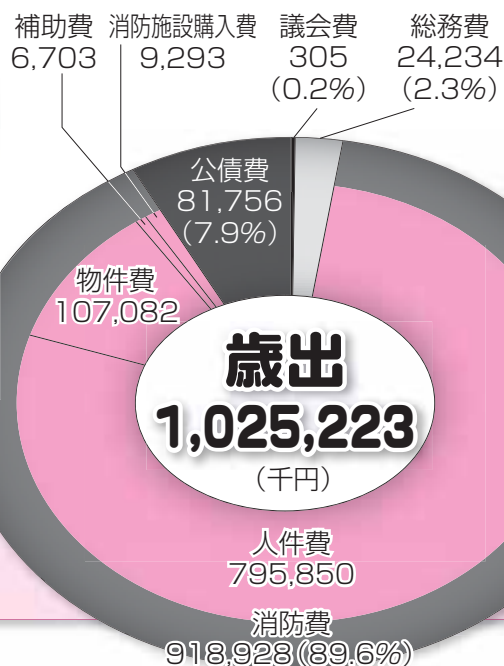
役職名	氏 名	市町名	役職名	氏 名	市町名
議 長	景 山 源 栄	雲南市	議 員	星 野 智	雲南市
副 議 長	福 本 修	奥出雲町	議 員	千 原 祥 道	奥出雲町
議 員	吾 郷 廣 幸	雲南市	議 員	若 月 康 男	奥出雲町
議 員	景 山 隆 義	雲南市	議 員	那 須 穂 士 輝	飯南町
議 員	岡 田 盛 行	雲南市	議 員	難 波 俊 司	飯南町
議 員	小 林 眞 二	雲南市	議 員	安 部 朋 次	飯南町

平成17年度歳入歳出決算の概要について



歳入の主な内容

主な収入は構成市町分担金がもっとも多く、歳入全体の9割を占めています。
西日本高速道路(株)から高速自動車国道救急業務支弁金 39,652 千円が支払われています。



歳出の主な内容

119番受信高機能消防指令センターの保守、災害対応各種資器材の整備を行い、災害に即応できる体制整備を行いました。

平成18年中の火災・救急・救助の概況

平成18年中の火災発生件数は39件で、平成17年と比べ7件増加しています。これらの火災により4名の尊い命が奪われ、8,368万円が灰になりました。特に、例年に比べ住宅からの火災が多発し、その原因のほとんどが、ちょっとした不注意や油断から発生したものです。日頃から火災予防に関心を持ち、火の取扱いに注意してください。

救急出場件数も、平成17年と比べ65件増加し、搬送された方の約7割は65才以上の高齢者となっています。



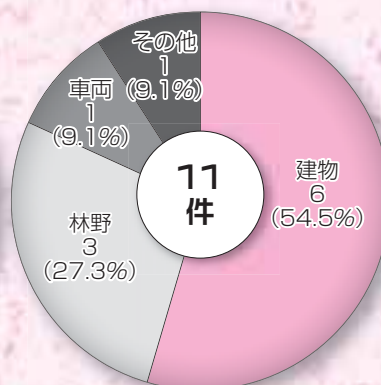
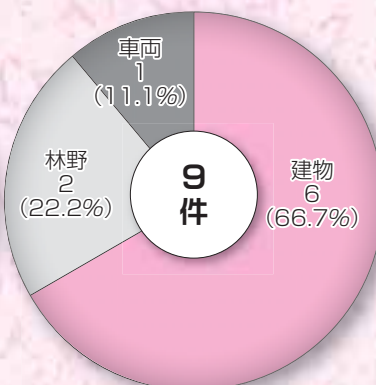
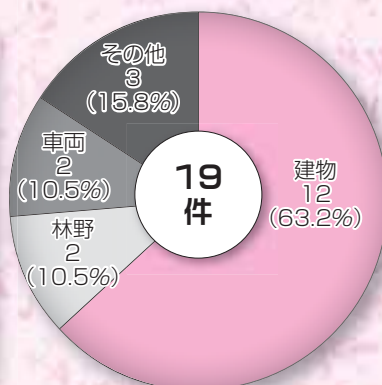
雲南市

奥出雲町

飯南町

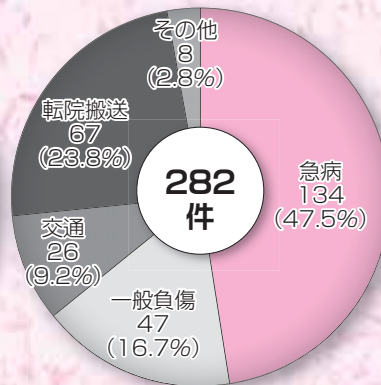
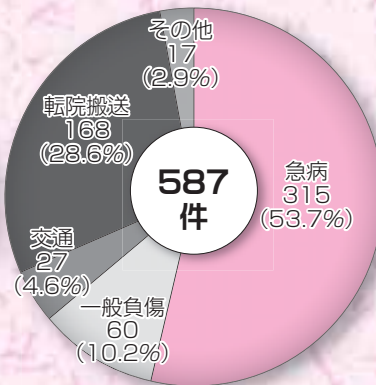
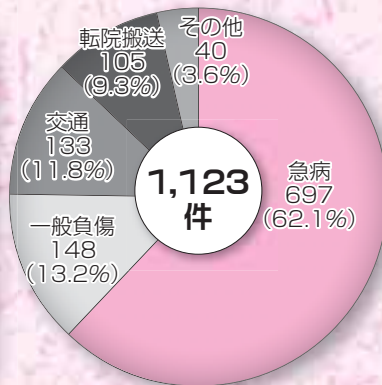
火災出動

39件



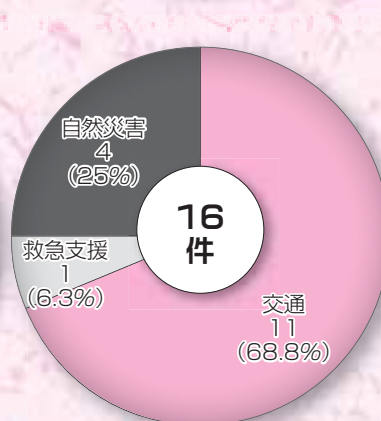
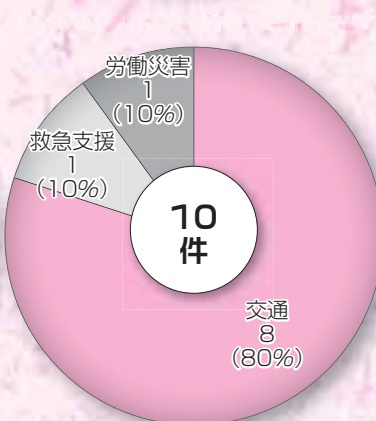
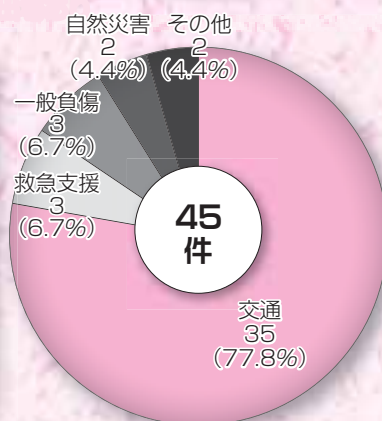
救急出場

1,992件



救助出動

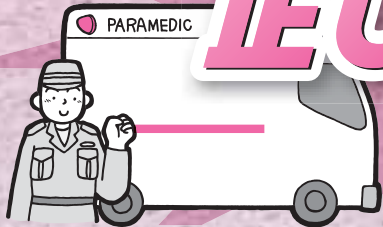
71件



救急車の

正しい利用を

心がけましょう



- ◆雲南消防本部管内では、ますます高齢化が進む中、救急出場件数が年々増加しています。また、管内医療機関での医師不足から、松江市・出雲市の医療機関への救急搬送が増加し、救急活動が長時間となり、救急車の出場が輻そうする事案が増加をしています。現在、当消防本部管内の救急車で搬送された約3割が、入院の必要のない軽症者です。

救急車は、命にかかわるような重い病気やケガの人を一刻も早く病院に搬送する必要がある場合に利用するものです。

- ◆救急車が現場へ到着すると歩いて乗り込んでくる人や、治療が終わると歩いて帰る程度の人も見受けられます。一刻も早く救急車により病院へ搬送する必要がある救急事故は、いつ・どこで発生するかわかりません。
- ◆限られた救急車を運用する中で、タクシーや自家用車などで行けるような病気やケガで救急車を利用すると、**1分1秒を争う重症や危篤状態の人の搬送に支障をきたす**おそれがあります。こうしたことから、救急車の利用についてご理解下さい。



第5回

防火ジョギング大会

10月22日（日）、第5回「防火ジョギング大会」を開催しました。

大会当日は管内市町から、1歳から70歳までの幅広い年齢層の方々119名が参加され、さわやかな秋空のもと斐伊川堤防を楽しく走っていただきました。

また、会場では「起震車体験」、「防火ゲーム」や、消防職員手作りの「豚汁コーナー」を設け、どれも大変好評でした。





しょうぼうしゃのえをかきました

保育所・幼稚園から 火災予防の呼びかけ

秋の火災予防運動の一環として、幼稚園・保育園（所）の園児を対象に火災予防図画コンクールを実施し、570点の応募をいただきました。

今回もすばらしい作品の中から、最優秀賞1点、消防長賞10点、金賞21点、銀賞82点が選ばれました。応募いただいた作品は各町内のショッピングセンターに掲示し、火災予防を呼びかけました。

かわいらしいたくさんの作品のご応募ありがとうございました。



平成18年火災予防ポスター



奥出雲町立横田幼稚園 あだちたかのり君

◀火災予防ポスターコンクールを行い、73点の応募がありました。最優秀作品をポスターにして管内各戸、事業所に配付し、火災予防の周知を図りました。

火災や災害時には落ち着いて

11月10日（金）雲南市立佐世小学校（伊藤多恵子校長）で避難訓練がありました。

図書館からの出火の想定で、非常ベルの音とともに全校児童84人は、先生の誘導で煙が立ちこめる中をハンカチや服の袖を口に当て、「お」おさない、「は」はしらない、「し」しゃべらない、「も」もどらないを守り、おちついて校庭に集まることができました。

その後、起震車に乗って地震体験や水消火器を使って消火の体験もしました。



久野女性防火クラブに住宅用火災警報器を交付

全国消防機器協会が、消防防災分野における社会貢献の一環として、地域の高齢者世帯へ住宅用火災警報器を配付するモデル事業で、全国15地区の一つに、雲南市大東町の「久野女性防火クラブ（堀江容子会長、200人）」が選ばれました。

久野地区は一人暮らしの高齢者宅が70世帯あることや、久野女性防火クラブが平素から防火座



談会や高齢者宅への防火支援等の活発な活動が認められたものです。

去る11月7日（火）に、雲南消防本部 山根省三消防次長から堀江会長へ住宅用火災警報器100個を交付し、11日（土）には、久野女性防火クラブ員や雲南市消防団久野分団員が一人暮らしの高齢者宅に設置しました。



防火クラブ紹介

松尾婦人防火クラブ
（雲南市掛合町）

会長 **板垣 純子**さん



私たちの松尾自治会は、雲南市掛合町の中心よりやや北側の、主要地方道湖陵掛合線沿いに位置する自然に囲まれた地域です。

現在は、松尾婦人防火クラブとして15名の会員で年1回以上の活動を行っています。

例年、ストーブやヒーターなどの暖房器具を使用する時期を前に活動し、これまで消火器を使った消火訓練、防火座談会及び救急法などを、日常のいざというときの為に、知識、技術の向上を目的として、消防署の皆様のご指導、ご協力を頂きながら行っています。

消火器を使った消火訓練では、自治会内の子供たちも一緒に参加し、消火器の使い方や効率よく消火できる方法などを学習し、実際に消火を体験することができました。

防火座談会においては、火災原因や発生状況などが、全国、島根県、雲南地域の比較がされており、より身近に感じることができました。その中で、枯れ草焼きやコンロなど実際に火を使用して火災になるだけではなく、コンセントにつながったままのプラグやたこ足配線など、直接火を使用していなくても火災になることがわかり、驚きとともに注意しないといけないと思いました。

これからも、防火クラブの活動を通じて、一人ひとりが防火、防災に関する意識を高め、安心して暮らせる地域にしていきたいと思っています。

文化財を火災から守ろう

昭和24年1月26日、日本最古の壁画が描かれた奈良県法隆寺金堂が焼損しました。その後も文化財の焼損が相次いだことから、消防庁と文化庁では昭和30年に毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開しています。

文化財の大半は木・竹材や繊維（布・紙等）、茅、松皮等、日本の豊かな天然資源で建築・作製されています。そのため、老朽化、乾燥化が進み火が着きやすくなっています。

かけがえのない国民の財産である文化財を後世に伝えるため、みんなで守りましょう。



雲南市木次町 保元寺

ゆきの里 雲南 イベント情報 2007

MARCH 弥生

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

3月4日(日) 雲南市加茂町

第2回雲南神楽フェスティバル

雲南市加茂文化ホールラメール

雲南市の神楽団体が共演を行います。
参加費:前売券 大人1,000円、小中学生500円
当日券 大人1,200円、小中学生600円
開始時間 10:00~



★雲南市商工観光課
TEL 0854-40-1054

3月4日(日) 雲南市加茂町

第11回あったか寄席

加茂教育集会所(加茂町加茂中)

落語を聞きながら人権について学ぶことのできる「あったか寄席」。「笑う門には福来る」のことわざ通りのこの寄席に是非一度ご来場ください。
開始時間 13:30~



参加費 500円(お茶・お菓子つき)
★はんどばっくの会
TEL 0854-49-7436
★雲南市加茂総合センター自治振興課
TEL 0854-49-8602

3月25日(日) 雲南市三刀屋町

三刀屋天満宮 春の例祭

三刀屋天満宮(三刀屋町三刀屋)

学業の神様菅原道真公を祀る三刀屋天満宮の春祭りです。

★三刀屋天満宮社務所
TEL 0854-45-2899

2月13日(火) 雲南市加茂町

劇団四季のファミリーミュージカル
「王子とこじき」

雲南市加茂文化ホールラメール

今回の劇団四季は、児童文学の名作、「王子とこじき」。王子エドワードとこじきの子トムが入れ替わったからさあ大変!2人は無事元に戻ることができるでしょうか?



開場18:30 開演19:00
料金:1階席 3,500円/2階席 3,000円
※2歳以下で膝上のお子様は無料
全席指定

好評発売中!よい席はお早めにどうぞ

[雲南]ラメール・チェリヴァホール
[松江]しまね文化情報コーナー・松江サティ・
今井書店グループセンター店STUDIO WONDER
[出雲]アツタ楽器・ブックセンターコスモ出雲店・
今井書店出雲店STUDIO WONDER

★雲南市加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500

2月24日(土)・25(日)

雲南市加茂町

ビリオネア大学の音楽劇
「鳴石物語~Killingen Stein~」

雲南市加茂文化ホールラメール

市民によるミュージカル団体「ビリオネア大学」。今年は、出雲神話をもとにした物語。古代の世界の人々を色鮮やかに歌い上げる最新作。どうぞ、ご来場、ご声援ください!



★ビリオネア大学事務局(ラメール内)
TEL 0854-49-8500

FEBRUARY 如月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

2月4日(日) 雲南市三刀屋町

堂餅さん

寿福寺(三刀屋町多久和)

大きな餅を観音堂にお供えし、参列者が長さ15mの数珠を回しながら、無病息災や五穀豊穡を祈願します。

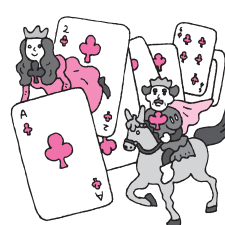
★寿福寺
TEL 0854-45-2975

2月4日(日) 雲南市掛合町

掛合トランプ大会

道の駅「掛合の里」交流の館

第24回を迎える掛合トランプ・世界一を決めます。町内の腕自慢が熱戦を繰り広げます。



★雲南市掛合総合センター自治振興課
TEL 0854-62-0300

2月13日(火) 雲南市木次町

coba tour '06-'07 ヨーロッパ凱旋記念ライブ

雲南市チェリヴァホール

アコーディオンの既成概念を塗り替え、世界中に旋風を巻き起こし続けてきたアーティスト、cobaが雲南にやってきます。お見逃しなく。



開演 19:00
料金 5,500円
全席指定(1/7日発売開始)
★雲南市チェリヴァホール
TEL 0854-42-1155

4月22日(日) 雲南市三刀屋町

がん封じ笹酒まつり

成覚寺(三刀屋町中野)

竹筒のまま護摩壇の炎で温められた笹酒をいただき、がん封じを祈ります。

開始時間 14:00~

★成覚寺

TEL 0854-45-4800

4月29日(日)

奥出雲町

カタクリ登山

船通山

おろち退治の舞台船通山。その山頂付近に咲く薄紫色のカタクリの花を見に登るイベント。



★奥出雲町観光協会

TEL 0854-54-2524

4月下旬

奥出雲町

鬼の舌震川開き

鬼の舌震

鬼の舌震玉姫神社前にて、恒例の川開きを行います。(神事ほか)



★奥出雲町観光協会

TEL 0854-54-2524

4月下旬~5月中旬

飯南町

ぼたんまつり2007in飯南

赤名観光ぼたん園

高原で育ったぼたんは色鮮やか。メイン日にはテント村もあり、おいしいものも盛りだくさん。



★飯南町ぼたんまつり実行委員会

TEL 0854-76-2212

4月中旬

雲南市加茂町

観音祭

加茂町連坦地

加茂町連坦地内33か所に観音様を開帳、稚児行列のほか、各種イベントで賑わいます。



★加茂町商工会

TEL 0854-49-7227

4月15日(日) 雲南市三刀屋町

峯寺護摩供養

峯寺(三刀屋町給下)

燃え盛る炎の中に護摩木を投げ入れ、無病息災・家内安全を願う伝統行事です。



★峯寺

TEL 0854-45-2245

4月20日(金)

飯南町

島根県民の森オープン

島根県民の森(飯南町小田)

心安らぐ自然の中、登山、ハイキング、体験研修を楽しみませんか。オートキャンプ場もあります。11月30日まで。



★県民の森研修館

TEL 0854-76-3119

4月21日(土)

飯南町

琴弾山神社春季例大祭

由来八幡宮遥拝所(宮司宅)

安産・子どもの疳の虫封じ等に霊験あらたかと言われています。春の例大祭は、麓の由来八幡宮遥拝所で行われます。

★琴弾山神社(由来八幡宮内)

TEL 0854-72-0059

3月下旬~4月下旬

雲南市

雲南市桜まつり

三刀屋：三刀屋川河川敷~城山
木次：斐伊川堤防桜並木

期間中はぼんぼりの点灯、桜のライトアップにより夜桜が楽しめます。



★雲南市商工観光課

TEL 0854-40-1054

APRIL

卯月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

4月初旬の日曜日 雲南市大東町

丸子山桜まつり

丸子山公園(大東町大東)

桜の時期にあわせて商工会青年部による露店や各種イベントが開催されます。



★大東町商工会

TEL 0854-43-2488

4月7日(土)・8日(日)

雲南市三刀屋町

第10回御衣黄カップ ソフトバレーボールフェスティバル

雲南市三刀屋文化体育館アスナル

三刀屋町恒例のソフトバレーボール大会。今回は第10回を数える記念大会です。

参加費 1チーム5,000円

★雲南市ソフトバレーボール連盟事務局

TEL 0854-45-5322

ゆうきの里 雲南

～旬を感じ、生命を育む～

町村合併を終えた新たな枠組みの中で、雲南地域の広域的な地域振興を図っていくため、原点に立ち返って、このキャッチフレーズを再認識しようと、雲南広域連合では、「ゆうきの里づくりシンポジウム」を昨年5月に開催しました。“ゆうき”の6つのコンセプトを今一度見つめ直して、雲南地域の素晴らしさを地域内外に発信していくことが、今後も引き続き重要となります。

この基本理念には、「旬を感じることでできる豊かな自然の中、伝統技術と健康を支えるおいしい農産物を育ててきた雲南地域において、それぞれの市町が持ち味を生かしながら有機的に連携し、地域に住む人々が誇りを持って質の高いゆとりのある暮らしを実感できる、人間性豊かな新しい生活の舞台を築きあげていこう」という意味が込められています。

“ゆうき”の意味

- 有 機** 各市町と雲南全体の有機的関係、体に安全な有機農業
- 有 季** 季節の変化が明快で、旬を感じることができる地域
- 勇 気** 新しい価値観を受け入れる勇気を持った地域
- 遊 気** 遊び心のある地域
- 裕 気** 心に余裕のある生活が実現できる地域
- 優 気** 互いを思いやる優しさに包まれた地域

